

品川区教育委員会会議記録

平成 27 年 第 8 回 臨時会

場 所 教育委員室
期 日 平成 27 年 7 月 27 日
開 会 午前 10 時 16 分
閉 会 午前 12 時 14 分

出席委員	委 員 長	鈴木 敏夫
	委員長職務代理者	市川 信之助
	委 員	波多野 美佳
	委 員	菅谷 正美
	教 育 長	中島 豊
欠席委員		

出席職員	教 育 次 長	本城 善之
	庶 務 課 長	品川 義輝
	学 務 課 長	野呂瀬 久
	指 導 課 長	渋谷 正宏
	教育総合支援センター長	村尾 勝利
	品川図書館長	木村 浩一

議事運営 および 委員長、教育 長報告事項等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 署名委員に市川委員、菅谷委員を指名。 ・ 日程第1 第63号議案「幼稚園教育職員の任免等について(採用)」は品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。
---------------------------------	--

件名	日程第1 第63号議案 幼稚園教育職員の任免等について(採用)
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

<p>件名</p>	<p>日程第2 協議事項</p> <p>平成28年度品川区立中学校等使用教科用図書の仮採択について（社会（地理的分野））</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>（教育総合支援センター長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導主事より説明する <p>（指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき説明
<p>委員質疑要旨</p>	<p>（委員D）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な地域の調査という単元があるが、地理的分野を学習する時間の中で、どれだけの時間を充てることができるのか。 ・ 身近な地域の調査について、C社は頁数が多く見開きで14頁を使用し丁寧に記載してある。また、A社は7頁を使用しコンパクトにまとめてある。時間数が限られた中で指導するにあたり、どちらが良いのか。 <p>（委員A）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちが社会に興味関心を持つために、特徴的な教科書はあるか。
<p>事務局説明</p>	<p>（指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な地域の調査については、各社5時間から8時間程度の時間数を想定し教科書に記載しており、区でも同程度の時間数を想定している。 ・ 身近な地域の調査の記載量について、調査検討委員会では、どちらが良いという結論はなかった。区の学力定着度調査から判断し、社会の達成基準に達している割合が芳しくないため、社会に興味関心を持てる教科書が良いという意見があった。 ・ 子どもたちが興味関心を持つためには、導入段階でいかに意欲を引き付けるかが検討課題として挙がっている。その点から見ていくと、A社のように、巻頭に見開き2頁で大型写真を使用するなど、導入段階で多くの写真を使用することは、興味関心を引き付けるのではないかとの意見があった。
<p>委員意見要旨</p>	<p>（委員B）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 品川区の学校には海拔表示を設置するなど、防災に関して意識が高い。A社の教科書には、ハザードマップの記載があり自然災害による被害の予測をできることから、子どもたちの防災意識を高める点で良いと感じる。また、視覚に障害のある子どもたちでも識別しやすい色を使用しており、細やかな配慮をしていると感じる。総合的に見て、A社の教科書が良いと感じる。 <p>（委員C）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚的に子どもたちに興味関心を持たせることができる点と、大田区の中央卸売市場の写真を使用し、より身近な記載がある点でA社が良いと感じる。 <p>（委員D）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料性だけを考えるとB社の教科書は良いと感じるが、造本がA B版で導入箇所文字が多くなっており、子どもたちが興味関心を持っていないと感じる。A社は、写真を多く使用するなど興味関心を持てる構成でより丁寧であり、小学校からの繋がりの面で良いと感じる。 <p>（委員E）</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会は、小学校で学習した内容が中学校で分科され4つの分野になる。その分野をどのように学習していくべきなのかを明確にすることが課題である。その点で、地理の分野をどのように学習すべきかという記載があるA社は、使用しやすいと感じる。 <p>(委員 A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社とD社が資料性や内容の充実面で良いと感じるが、小学校からの繋がりを考えると、導入で写真を多く使用し、子どもたちが興味関心を持てるA社が良いと感じる。 <p>(委員 A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社を推す意見が多い。A社に仮決定したい。 <p>(委員一同)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 異議なし
議事結果	社会（地理的分野）はA社で仮決定する。

<p>件名</p>	<p>日程第2 協議事項</p> <p>平成28年度品川区立中学校等使用教科用図書の仮採択について（社会（歴史的分野））</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>（教育総合支援センター長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統括指導主事より説明する <p>（統括指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき説明
<p>委員質疑要旨</p>	<p>（委員A）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人物カードを使用し歴史上の人物を学習しているが、こういった役割があるのか。 ・ 歴史上の人物について、小学校までは人物を認識することが主な目的なのか。 <p>（委員C）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近代前半の記載が多い教科書や近代後半の記載が多い教科書があるが、区ではどちらを重視しているのか。
<p>事務局説明</p>	<p>（統括指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人物カードを使用することは、歴史に興味関心を持つきっかけを作ること期待しているためである。区では、学力定着度調査等における近代以降の人物についての習熟度が基準に達しておらず、課題となっている。調査検討委員会では、子どもたちが興味を持った歴史上の人物をカードとして作成することで、歴史に興味関心を持ち続けてくれるのではないかと意見があった。 ・ 小学校までの歴史上の人物の学習は、歴史上の出来事について誰がどのような活躍をしたのかということをおおまかに学習し、人物を中心に扱っていく。中学校では、その出来事が起こる背景等について世界との繋がりを考えながら学習するようになる。 ・ 区の学力定着度調査の結果を見ると、6年生までに学習している内容の中で、明治政府の近代化政策の設問に関しては、区が求める習熟基準から下回っており、区の子どもたちにとっては近代前半が課題であると捉えている。そのため、調査検討委員会では、近代前半について記載の多い教科書が良いとの意見があった。
<p>委員意見要旨</p>	<p>（委員C）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化遺産について大森貝塚を記載しているD社、E社、G社は、身近なものを記載していることで子どもたちの学習意欲を高めることができると感じる。また、歴史的人物の学習に人物カードを使用しているD社、G社は、区の小中一貫教育を進めるにあたり効果的であると感じる。さらに、歴史の出来事について多面的な角度で記載していることを含めると、総合的にD社が良い教科書だと感じる。 <p>（委員D）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料として見ていくと、D社は写真が豊富であり良いと感じる。また、C社は使用される写真に迫力があり印象的である。歴史の事実は必ず1つしかないが、全てが正しく現代に引き継がれているわけではなく、色々な考え方があることを前提にしながら、何が正しいかということ子どもたちに判断してもらうような学習をする必要がある。教科書の中にも、いくつか扱いが難しい歴史的出来事があるが、情報の提供が偏らない中立的な見方をしている教科書を使用すべきだと考える。その点で見てい

	<p>くと、総合的に見て、D社が良いと感じる。</p> <p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各単元のタイトルをみただけで、どの年号を学習しているかわかりやすい作りになっており、子どもたちの興味を引けること、また、歴史的な出来事に対して多面的な考え方について記載している、D社が良いと感じる。 <p>(委員E)</p> <ul style="list-style-type: none"> これからのグローバル化の時代の中で、自分たちの国の歴史と世界の歴史をバランス良く学習できる教科書が必要であると考え。大森貝塚などの身近な文化遺産が紹介されていることや、人物カードを使用することで小学校との学習が繋がることから、D社が良いと感じる。 <p>(委員A)</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校との学習の繋がりを考えると、D社が良いと感じる。 <p>(委員A)</p> <ul style="list-style-type: none"> D社を推す意見が多い。D社で仮決定したい。 <p>(委員一同)</p> <ul style="list-style-type: none"> 異議なし
議事結果	社会（歴史的分野）はD社で仮決定する。

<p>件名</p>	<p>日程第2 協議事項</p> <p>平成28年度品川区立中学校等使用教科用図書の仮採択について（社会（公民的分野））</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>（教育総合支援センター長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統括指導主事より説明する <p>（統括指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき説明
<p>委員質疑要旨</p>	<p>（委員C）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料を多く掲載しているA社、C社、D社は、資料性の高さから考えて使用しやすいか。
<p>事務局説明</p>	<p>（統括指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査検討委員会では、子どもたちが最初に学習する政治のしくみや法律・条例がどのように記載されているかが話題になった。索引数が一番多いのはA社であり、様々な題材を丁寧に取り上げた教科書であると言える。
<p>委員意見要旨</p>	<p>（委員C）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区が重視する防災に関して、東日本大震災の記載があることや内容が充実していることから、D社が良いと感じる。 <p>（委員D）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 索引記載数が多く取り上げられている点と、区が重点を置く防災に関して、東日本大震災に関する記載がある点で、D社が良いと感じる。 <p>（委員E）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区の中学生は、ポンプ隊を作るなどして地域の防災に関わっている。そのことを考えると、東日本大震災の記載があり、中学生がその内容に関わっているという記載があるA社、B社、C社、D社の教科書は良いと感じる。また、公民は指導するのが難しい教科であるが、教科書にガイドラインが記載されているものが子どもたちにとって学習しやすく、教員も教えやすいのではないかと考える。さらに、索引記載数が多い教科書は内容が充実していると考え、このことを踏まえ、D社が良いと感じる。 <p>（委員B）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会的なことをいかに理解して自分の意見として述べられるかが大切であり、D社のように、学習活動の中で、自らの意見を200字でまとめる時間を設けていることは良いと感じる。 <p>（委員A）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 差別の単元において市民科と連携できる点や、索引数が多く内容が充実している点からD社の教科書が良いと感じる。 <p>（委員A）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D社を推す意見が多い。D社で仮決定したい。 <p>（委員一同）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 異議なし

議事結果

社会（公民的分野）はD社で仮決定する。

<p>件名</p>	<p>日程第2 協議事項 平成28年度品川区立中学校等使用教科用図書の仮採択について（地図）</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>（教育総合支援センター長） ・ 指導主事より説明する （指導主事） ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>（委員D） ・ B社は、教科書の後半で文字が小さくなっている。索引を見るとあまりに文字が小さいが、先生方は使用しやすいのか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>（指導主事） ・ 文字の大きさについては、調査検討委員会でB社の教科書は見にくいとの意見があった。</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>（委員B） ・ 統計資料として記載のある頁において、A社とB社では統計調査年が1年違う。中学校3年間で使用するものとして考えると最新の統計資料を使用していることが望ましいため、A社の教科書が良いと感じる。</p> <p>（委員C） ・ 統計資料に最新の情報が記載されており、各所に様々な工夫があるA社が子どもたちにとって良い教科書だと感じる。</p> <p>（委員E） ・ A社の教科書は、緯度を表すヨーロッパの地図の中に、日本の緯度と比較するため北海道の陰影を落とし込むなど、わかりやすいと感じる。そのような使いやすさから、A社が良いと感じる。</p> <p>（委員D） ・ 国の名称の標記で、「中華人民共和国」を「中国」と短縮せずに正確に記載しており、また、統計資料が最新の情報であることから、A社が良いと感じる。</p> <p>（委員A） ・ 等高断彩表現と土地利用表現が鮮やかであり、見やすい地図であるA社が良いと感じる。</p> <p>（委員B） ・ A社を推す意見が多い。A社で仮決定したい。</p> <p>（委員一同） ・ 異議なし</p>
<p>議事結果</p>	<p>地図はA社で仮決定する。</p>

件名	日程第3 その他 平成27年9月の行事予定について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	9月の教育委員会開催は、9月8日の午後2時、9月24日の午後4時開催とする。

<p>件名</p>	<p>日程第4 第64号議案 平成28年度品川区立小・中学校使用教科用図書の採択について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(教育総合支援センター長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき説明 ・ 中学校については、6月16日から5回にわたり協議の上、各教科について仮決定を行った。 ・ 小学校の使用教科用図書については、平成26年第6回教育委員会臨時会第35号議案にて採択したとおりとする。 ・ 特別支援学級の使用教科用図書については、新規に協議する教科書用図書がなかったため、平成26年第6回教育委員会臨時会第35号議案にて採択したとおりとする。
<p>委員質疑要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>事務局説明</p>	<p>特になし</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>議事結果</p>	<p>原案可決</p> <p>(教育総合支援センター長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ただ今、採択頂いた中学校の使用教科用図書につき、参考までに各教科の出版社についてお知らせする。 <p>国語 光村図書 書写 光村図書 社会 (地理的分野) 帝国書院 社会 (歴史的分野) 教育出版 社会 (公民的分野) 教育出版 地図 帝国書院 数学 教育出版 理科 東京書籍 音楽 (一般) 教育出版 音楽 (器楽合奏) 教育出版 美術 日本文教出版 保健体育 学研教育みらい 技術 開隆堂出版 家庭 東京書籍 英語 開隆堂出版</p>